



AD-5522

デジタルマルチメータ

取扱説明書 保証書付

社名および製品名は商標または登録商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部の無断転載は禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14
TEL 03-5391-6126

(ダイハツ・ニッセイ池袋ビル5F)
FAX 03-5391-6129

ご使用前に

この度は、弊社のカード型デジタルマルチメータをお買い上げいただきましてありがとうございます。

注意事項の表記方法

この取扱説明書の中に記載されている注意事項は、下記のような意味をもっており、下記の仕様で書かれています。

- ⚠ **警告**： 指示に従わないと、怪我をしたり、機器を損傷する恐れのある注意事項を表します。
- ⚠ **注意**： 指示に従わないと、機器を損傷したり、あるいはユーザーにとって重要なデータを失う恐れのある注意事項を表します。

安全にお使いいただくための注意

この機器を操作するときは、いつも下記の点に注意してください。

- ⚠ **注意**： ケースを開けての修理は、サービスマン以外行わないでください。保証の対象外になるばかりか機器を損傷したり火災の原因になります。
- ⚠ **注意**： 機器の異常が認められた場合には、速やかに使用をやめ、「故障中」であることを示す貼紙を機器につけるか、あるいは誤って使用されることのない場所に移動してください。そのまま使用を続けることは大変危険です。なお修理に関しては、お買い上げいただいた店、または弊社にお問合わせください。
- ⚠ **注意**： 本器を使用するに当たり、使用者の安全を確保する為に以下の注意事項を守ってください。
 - ・ 「本器やテストリードに破損のある場合」や「本器が正常動作していない場合」には本器を使用しないでください。
 - ・ 測定時に測定者は、大地アースに触れないでください。露出した金属パイプ、コンセント、治工具等大地にアースされているものに触らないよう気を付けてください。また測定者の体は乾燥した布、ゴムシート、ゴムグツなどの確実な絶縁物を使用し、大地から絶縁してください。

- ・測定回路の切断や半田付け、変更等は、電源を切ってから行ってください。小電流でも危険です。
- ・DC 60 VまたはAC 30 V以上の電圧に対しては、十分注意してください。感電の恐れがあります。
- ・テストリードの使用に際しては、テストリードのプラスチックの部分を持ってください。
- ・テストリードは引っ張らないでください。故障の原因になります。
- ・マルチメータの最大定格以上での測定は、メータを破損するばかりでなく、測定者に対しても感電の恐れがあります。

一般仕様

表示 : 3200カウントLCD表示、32セグメントバーグラフ

過入力表示 : 「OL」を表示 (ただし、AC/DC 500Vレンジを除く)

ローバッテリー表示 : 電池電圧低下時に「**B**」表示

データホールド : データホールドキーを押すと、データが保持されます。

測定速度 : 2回/秒 (数字表示)、20回/秒 (バーグラフ)

動作温湿度範囲 : 0~40℃、70%RH以下 (結露しないこと)

保存温湿度範囲 : -20~60℃、80%RH以下 (結露しないこと)

電源 : 1.5Vボタン電池 (LR44) × 2個 (付属の電池はモニタ用です)

消費電力 : 5mW Typ.

寸法 : 110.0H×60.0W×9.5D mm

重量 : 約92g (本体、テストリード、電池、ケース含む)

標準付属品 : テストリード、電池 (モニタ用)、ソフトケース、取扱説明書

測定精度

保証温度範囲 23℃±5℃ 70%RH以下 結露なきこと

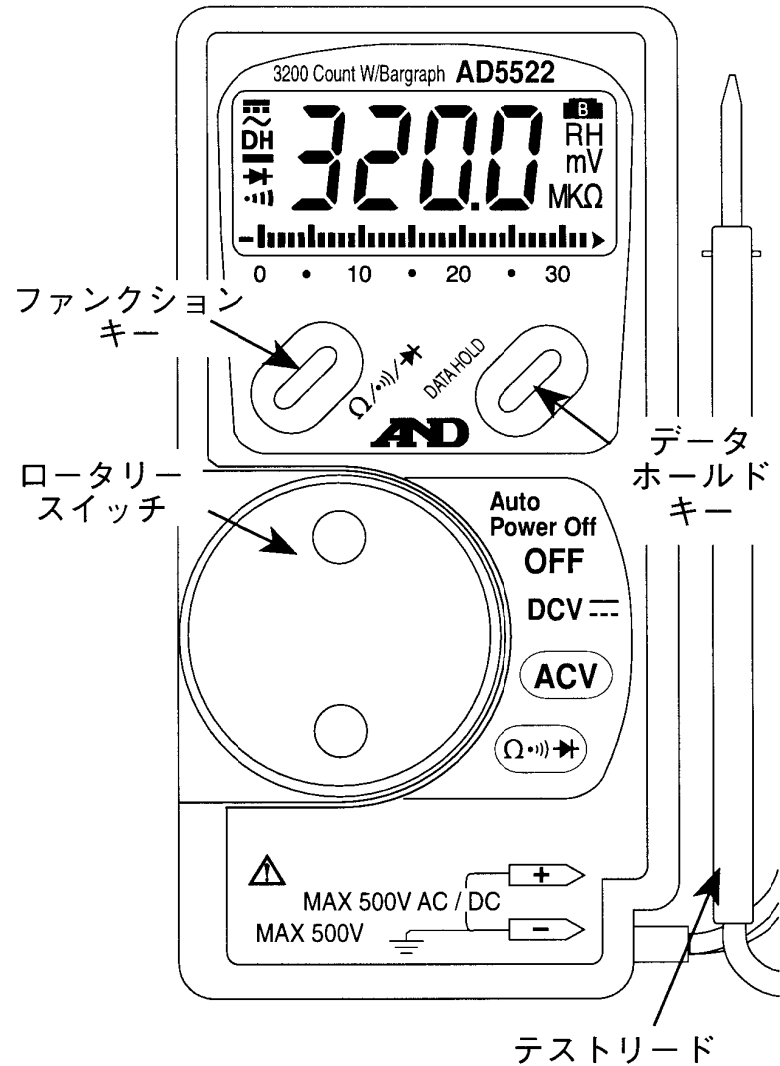
機能	レンジ	精度	入力インピーダンス	最大入力電圧
DCV	320.0mV	±(1.3%rdg+3dgts)	>1000MΩ	AC/DC 500Vrms
	3.200V	±(0.7%rdg+3dgts)	約11MΩ	
	32.00V	±(1.3%rdg+3dgts)	約10MΩ	
	320.0V			
	500V			
ACV (50Hz/ 60Hz)	3.200V	±(2.3%rdg+6dgts)	約11MΩ	AC/DC 500Vrms
	32.00V		約10MΩ	
	320.0V			
	500V			

機能	レンジ	精度	測定電流	最大入力保護
OHM	320.0Ω	±(2%rdg+5dgts)	< 0.7mA	500Vrms
	3.200kΩ	±(2%rdg+3dgts)	< 0.13mA	
	32.00kΩ		<13μA	
	320.0kΩ	<1.3μA		
	3.200MΩ	±(6%rdg+4dgts)	<0.13μA	
	32.00MΩ	±(10%rdg+10dgts)		

機能	レンジ	鳴動抵抗	測定電流	最大入力保護
導通 チェック	320.0Ω	< 約 20Ω	<0.7mA	500Vrms

機能	レンジ	精度	測定電流	最大入力保護
ダイオード チェック	3.200V	±(10%rdg+3dgts)	約0.7mA	500Vrms

各部名称



電池の交換

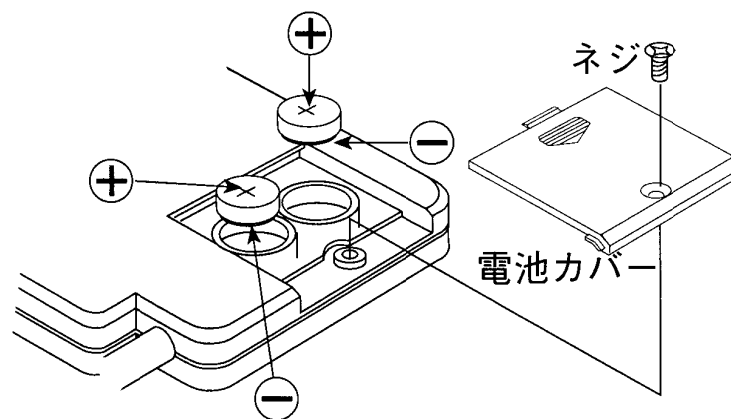
電源は2個のボタン電池（LR44）を使用しています。「**B**」表示した場合、使用を中止して電池を交換してください。

⚠ **警告** 感電防止のため、電池交換の前にテストリードは、電源の入った回路から離してください。

1. 電源の入った回路に、テストリードが接続されている場合には、テストリードを外してください。
2. ロータリスイッチを「OFF」にしてください。
3. 電池カバーのネジを外してください。
4. 電池カバーをスライドさせて外し、電池を交換してください。（電池の向きを間違えないでください。）
5. 電池カバーとネジを元に戻してください。

電池使用上のお願い

- ・ 本体用電池は必ず同時に2個とも交換してください。
- ・ 新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。
- ・ 電池は必ず同種のものをご使用ください。
- ・ 破裂や液漏れのおそれがありますので、ショート、分解、加熱、火中への投入はしないでください。
- ・ 電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師の指示を受けてください。
- ・ 環境保全のため、ご使用済みのボタン電池は回収することになっています。市町村の条例に基づいて処理するか、または、販売店・納入業者にお返してください。



操作方法

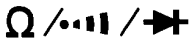
測定の前に「安全にお使いいただくための注意」の項をよく読んでからご使用ください。機器の破損や油、ほこり等の汚れがないか、何らかの欠陥がないかなど、常に気を付けていてください。テストリードに傷等による絶縁上の問題が無いか確認してください。もし異常があった場合、測定に使用しないでください。

オートレンジ機能

オートレンジ機能は、レンジを自動的に最適なレンジに設定します。

データホールド機能

「DATA HOLD」スイッチを押すことにより、データホールド機能が有効となります。データホールドの状態では、表示に「DH」と表示され、最終測定値が表示されます。再度、「DATA HOLD」スイッチを押すと、ホールド状態は解除され、現在の測定値が表示されます。

ロータリースイッチの設定	本器の動作
	ファンクションキーを押すと、抵抗測定・導通チェック・ダイオードチェックの順で切り替わります。
ACV ~	交流電圧を測定します。
DCV ≡	直流電圧を測定します。
OFF	電源を切ります。



直流電圧測定 (DCV)

1. ロータリースイッチを「DCV」の位置にしてください。
2. テストリードを測定点に接続してください。
3. 表示部に測定電圧が表示されます。




交流電圧測定 (ACV)

1. ロータリースイッチを「ACV」の位置にしてください。
2. テストリードを測定点に接続してください。
3. 表示部に測定電圧が表示されます。




抵抗測定

1. 被測定回路の電源を切ってください。被測定回路に電圧が加わった状態では正しい測定できません。
2. ロータリースイッチを「 Ω /  /  」の位置にしてください。
3. ファンクションキーを押して抵抗測定を選択してください。
4. テストリードを測定点に接続してください。
5. 表示部に測定値が表示されます。

導通チェック

1. 被測定回路の電源を切ってください。被測定回路に電圧が加わった状態では正しい測定できません。
2. ロータリースイッチを「 Ω /  /  」の位置にしてください。
3. ファンクションキーを押して導通チェックを選択してください。「  」を表示します。
4. テストリードを測定点に接続してください。
5. 表示部に測定値が表示されます。測定値が約 20 Ω 以下になるとブザーが鳴ります。

ダイオードチェック

1. 被測定回路の電源を切ってください。被測定回路に電圧が加わった状態では正しい測定できません。
2. ロータリースイッチを「 Ω /  /  」の位置にしてください。
3. ファンクションキーを押してダイオードチェックを選択してください。「  」を表示します。
4. ダイオードのアノード側に赤のテストリードを、カソード側に黒のテストリードを接続してください。
5. 表示部に順電圧が表示されます。正常な（シリコン）ダイオードの場合は約 0.6 V を表示します。
6. ダイオードのカソード側に赤のテストリードを、アノード側に黒のテストリードを接続してください。
7. 表示部に逆電圧が表示されます。正常なダイオードの場合は「OL」を表示します。

保証規定

次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

1. 誤ったご使用または取扱いによる故障または損傷。
2. 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷。
3. 不適切な修理改造および分解、その他の手入れによる故障または損傷。
4. 火災、地震、水害、異常気象、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷。
5. 保証書のご提示がない場合。
6. 保証書にお買い上げ日、保証期間、販売店名などの記載の不備な場合あるいは字句を書き換えられた場合。
7. ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換。
8. 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管して下さい。
9. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

このたびは、カード型デジタルマルチメータをお買い上げいただきまして有り難く厚く御礼申し上げます。

この製品が、取扱説明書にもとづく通常のお取扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じた場合は、保証期間内に限り無償にて修理・調整をさせていただきます。

品名 エー・アンド・デイ デジタルマルチメータ

型名 AD-5522

お客様

お名前

様

ご住所 □□□-□□□□

ご購入日 年 月 日

ご購入店（ご購入店名を必ずご記入ください。）

保証期間 ご購入日より1年間